

令和5年度 第2回教育推進プラン点検・評価委員会
議事概要

1 日時	令和5年7月28日（金）午後2時～4時
2 場所	オンライン開催
3 出席者	<p>【委員】 若林彰（有明教育芸術短期大学学長）、前島正明（帝京大学大学院教職研究科准教授）、俣野治康（公募区民）、横田雅子（公募区民）、加藤勲（枝川小学校長）、月田行俊（有明中学校長）、鳥居三千代（大島幼稚園長）、持川雅憲（小学校PTA連合会会長）、大久保善子（幼稚園PTA連合会会長）</p> <p>【理事者】 本多教育長、杉村教育委員会事務局次長、星名庶務課長、西尾学校施設課長、太田整備担当課長、賀来学務課長、飯塚指導室長、木内教育支援課長、笠間地域教育課長、榎本江東図書館長</p>
4 欠席者	【委員】 石原和哉（中学校PTA連合会会長）
5 点検評価項目	<p>テーマ3 環境 施策6「施設の整備・充実」 施策7「安全安心・居場所づくり」</p> <p>テーマ4 つながり 施策8「地域・家庭」 施策9「学校・教員」 施策10「図書館・大学・企業等」</p>
6 意見・質疑	<p>【テーマ3】</p> <p>（委員）避難所としての配慮は何かあるか。 （理事者）避難所となる屋内運動場は、第二大島中学校は2階部分、小名木川小学校は3階部分に設置し、浸水対策を考慮している。</p> <p>（委員）改築した第二大島中学校では、雨水利用など環境に優しい取組を行っているか。 （理事者）校舎に雨水ピットを設置している。</p> <p>（委員）施工業者の働き方改革によって工事期間が延びることが想定されているが、計画の修正はあるのか。 （理事者）若干工期が延びる見込みだが、計画期間内に収まると想定している。</p> <p>（委員）不審者の侵入を防ぐ工夫はされているか。</p>

<p>6 意見・質疑 (続)</p>	<p>(理事者) 学校の周囲にフェンス等を設置するほか、出入口等については監視カメラを設置して、人の出入りをチェックしている。また、機械警備や門に電子錠を設置している。</p> <p>(委員) 低学年のこどもがトイレを怖がることもあるが、何か工夫はされているか。</p> <p>(理事者) これからの学校のトイレのあり方について、使いやすさや安心感のほか、LGBTQにも配慮した形を検討しているところ。</p> <p>(委員) 一部のきっずクラブにおいて夏休み期間中に昼食の提供を行っているが、他の施設においても対応する必要があるのではないか。</p> <p>(理事者) 一部のきっずクラブでは、有志により昼食の提供を実施しているが、今のところ区が全きっずクラブで行う考えはない。様々な課題がある中、保護者が納得する形で導入されることが良いと考える。</p> <p>(委員) きっずクラブの委託契約にあたっては、委託項目に加えることを検討していただきたい。</p> <p>(委員) 小名木川小学校の改築工事中、仮校舎まで歩くと遠いこどももいる。</p> <p>(理事者) 大島仮校舎には徒歩通学と決定しているが、安全対策として、児童通学案内等業務従事者(ストップさん)も重点的に配置していくこととしている。児童の安全な通学の確保に努めていく。</p> <p>(委員) 集団登校でない学校は、近所で声をかけ合って一緒に行くなどの工夫をしている。こどもの足では大変だとは思いますが、高学年のお姉さんやお兄さんたちに指導してもらいながら通えると良いと思う。</p> <p>(理事者) 学校選択という制度も視野に入れていただきたい。 1年生については、学校に通うルートを覚えるまでは集団登校を行うこともあると聞いている。</p> <p>(委員) 学校の改築にあたっては、こどもの生活に良い刺激となると思うため、木質化を進めていただきたい。 第五大島小学校にはトイレの前に談笑スペースがあり、人との触れ合いをする場になるなど素晴らしい造りになっていると感じるので、今後このような工夫を進めていただきたい。</p> <p>(委員) 幼稚園についても、ICT環境の充実を進めていただきたい。</p> <p>(委員) 学校の避難訓練で、浸水を想定した訓練を実施しているか。また、地域においても、浸水対策についてはどのように意識を高めている</p>
------------------------	---

<p>6 意見・質疑 (続)</p>	<p>か。</p> <p>(理事者) 区の災害想定に応じた訓練を年間計画で実施しているところだが、近くに河川がある地盤が低い地域については、洪水等を想定した訓練が実施されている。</p> <p>(委員) 併設の枝川幼稚園から小学校の3階、4階に避難する訓練を実施している。また、小学校の近くの運河が越水することを想定し、上に逃げるといった訓練を実施している。</p> <p>(委員) 有明小・中学校では、学校の5階に避難する訓練を合同で実施している。</p> <p>(理事者) 地域との連携について、年に1回、学校と区と地域の方が参加する学校避難所運営協力本部連絡会を開催し、避難行動等の共通認識を持つよう取り組んでいる。</p> <p>(委員) 避難用物資を屋外倉庫や1階の学校倉庫に保管している学校が多いと思われるが、2階以上に確保することを検討する必要があるのではないか。</p> <p>(理事者) 新しい設計の学校については、基本方針として上階に保管するようにしている。</p> <p>(委員) 改築前の学校で1階等備蓄倉庫がある場合についても、対策を検討いただきたい。</p> <p>(委員) 区と学校と地域が一体となった防災という話があったが、地域の住民に学校の防災備蓄がどこにあるかなどの情報が共有されていないのではないか。</p> <p>(理事者) 避難所開設にあたっては、地域の災害協力隊が第一に学校に駆けつけることとなっており、その方々に情報は提供されているところ。</p> <p>【テーマ4】</p> <p>(委員) 地域学校協働本部は全校に設置されているが、コミュニティスクール(学校運営協議会制度)はどのような状況か。設置が進んでいない場合、何か理由があるのか。地域学校協働本部で何か特徴的な取組はあるか。</p> <p>(理事者) コミュニティスクールは、令和5年4月1日現在、小学校3校、中学校1校に設置。準備が整った学校から順次設置していく。</p> <p>コミュニティスクールの設置には地域学校協働本部の活動が活発であることが必要だが、コロナ禍によって制限があったため、どのように盛り上げていくかが課題。</p> <p>特徴的な取組として、八名川小学校においてコミュニティスクールを設置した際、学校運営協議会に地域の方が参加し、地域学校協働本部に</p>
------------------------	---

<p>6 意見・質疑 (続)</p>	<p>要望等を打診した結果、行事等が活発になっている事例がある。</p> <p>(委員) コミュニティスクールは、学校運営に地域の方の意見を取り入れるために必要であり、早期に全校実施を願う。</p> <p>(委員) 枝川小学校はコミュニティスクールを実施しており、学校運営協議会は学校経営への参画及び意見、地域学校協働本部は学習指導やボランティア等の支援を行っていただいている。コミュニティスクールの実施には、地域の地盤がしっかりしていることが大切であると感じている。</p> <p>(委員) 地域学校協働本部とつながりが少ないPTAが多く、情報発信が必要なのではないか。</p> <p>(理事者) 地域学校協働本部がコロナ禍で活動を自粛していたこともあり、周知が足りていないと感じている。コーディネーター研修も含め、各PTAに情報提供するように図っていく。</p> <p>(委員) 地域学校協働本部の活動を、「学校だより」や学校内に写真を掲示する等のアナウンスを地道に行っている学校もある。</p> <p>(委員) 学校の取組を区として広報しながら、全体の連携、情報共有を図る必要がある。</p> <p>(委員) なでしこ幼稚園では、近くの砂町図書館から本を借りたり、小学生とおはなし会に参加したりしているほか、こどもたちのおすすめ本紹介など、図書館との連携を図っている。</p> <p>(委員) 幼稚園では、園からのおすすめ本紹介や図書館訪問など図書館との交流を行っているが、創造力や豊かな心を育むために本に触れることはとても良いと考えるため、図書館の設備が充実していることはありがたい。</p> <p>外国籍の区民が増える中、図書館で外国籍の方に向けた取組を行っているが、地域にこのような場所があれば心の支えになると考えるので、取組をより充実させていただきたい。</p> <p>また、家庭教育学級の一部動画配信について、区立幼稚園は園児が減少する中、実施できる園が限られているため、ほかの幼稚園等の取組をホームページ上で動画配信されることは良い機会である。</p> <p>教員の働き方改革について、区立幼稚園は規模が小さく、教員の人数も少ないことから、こどものために頑張る教員が多い。園と一緒に教育委員会にも働き方改革を進めてほしい。</p> <p>(理事者) 教員の働き方改革については、まずは先生がこどもたちと向き合う時間を確保するところが大事なことと考えるため、意見を聞きながら今後も進めていきたい。</p>
------------------------	--

<p>6 意見・質疑 (続)</p>	<p>(委員) タブレットを使った読書も今後は大切と考えるため、電子図書をさらに増やしていただきたい。保護者にも外国籍が増えており、A I 通訳機について全校配付をお願いしたい。働き方改革について、特に副園長、副校長の残業が多いと感じることから、委託等の導入により副校長等の負担を軽減していただきたい。</p> <p>(理事者) 電子図書館は特に小学生の利用が多く、学校では朝の読書活動にも利用されている実績もあるため、今後、児童向けの図書についても充実を図っていききたい。</p> <p>(理事者) A I 通訳機は幼稚園に配備しているところだが、そのほかに様々な同時通訳アプリもあり、どれが有効か、どのように活用していいのかということについて、学校と相談しながら検討してまいりたい。</p> <p>(委員) P T Aが本の読み聞かせを行っている小学校があるが、読み聞かせの声や表情がこどもに印象を残し、本の面白さを伝えるために良い活動ではないかと思う。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
------------------------	--